

広報 にしあわくら

3

2015(平成27年)
No.622

たくさんの人々の
願いを乗せたスカイランタン。
バレンタインの夜空に
高く舞い上がりました。

「2015 雪あかり in 大茅」
【関連記事 裏表紙】

● 今月号の広報

- 薪ボイラー見学会のお知らせ・・・・・・・・・・2
- 公共施設建設プロジェクト・・・・・・・・・・3
- 立志式・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 村のお知らせ げんきいっぱいにしあわくらっ子 ほか

環境にやさしく
林地残材を活用！

黄金泉薪(桧)ボイラー

完成見学会を開催します



☪日時：3月19日（木） AM 11時～正午
☪場所：黄金泉にて
☪お車は出来るだけ乗り合わせでお越し下さい。
☪参加予約不要、お問い合わせ役場産業観光課まで。



▲黄金泉に設置された薪を燃料にしたバイオマスボイラー
1日4～5回人力で薪を投入



林地残材を集め



薪割り機で割る



乾燥

◆薪ボイラーとは・・・

薪ボイラーは、薪を燃料としたボイラーです。薪を燃やすことによって、ボイラーの内部を通る水をあたため、お湯を作ります。

黄金泉では、薪ボイラーで薪を燃やして蓄熱タンクの水を温め、蓄熱タンクにためたお湯で、これまで使っていた灯油ボイラーの代わりに温泉を温めています。薪ボイラーを使うことで、灯油の量を減らすことだけでなく、今まで山に捨てられていた林地残材を活用することができ、地域の貴重な資源を地域内で循環させることができるため、環境にもやさしい取り組みになっています。

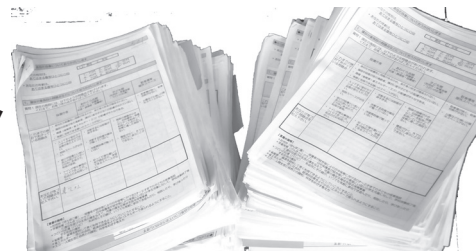
西栗倉村は地域資源を最大限に利用しながらエネルギー自給率 100%を目指しておりますが、黄金泉の薪ボイラー化により3種類（水力・太陽光・木質バイオマス）の地域資源を利用した「再生可能なエネルギー（再エネ）」施設が揃いました。

最近注目される「再エネ」ですが、東日本大震災以降は災害に強い地域づくりに欠かせない存在です。また、地域資源を有効利用することで新たな雇用が生まれるなど地域づくりに大きく貢献する成功例が各地で報告されております。これからも西栗倉村では積極的に「再エネ」導入を行っていく計画で、平成 27 年度は再生される元湯にも薪ボイラーを整備する予定です。



西栗倉の木と人を最大限に活かした みんなが集まる公共施設建設検討プロジェクト

◆住民アンケートにご協力いただき ありがとうございました。



今回、高校生以上の全村民を対象に、現在の公共施設の不便なところや問題点、新施設建設にあたって特に重視すべきこと、新たにあわせて備えたい施設や機能など新庁舎等建設についてご意見やご要望をお聞かせいただき、みなさんから多くのご意見等いただきありがとうございました。

今回いただいたご意見は、今後集計、分析させていただき、公共施設建設に向けての貴重な資料として活用させていただくとともに、内容によっては、より深く議論していきたいと考えています。

対象者数	1,301人
回収数	1,012人
回収率	77.7%

また、いただいたご意見は、後日広報紙にも掲載させていただきたいと思います。

今回のアンケート回収には、各地区区長さんにご協力いただき、多くのアンケートが回収できました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

◆第1回住民ワークショップを開催しました。

この施設建設は住民が訪れやすく、愛着を持てる施設になるよう、計画段階から住民のみなさんと共に考える体制にしたいと考えています。計画策定に向け、利用イメージを持ちこんな施設・場所になったらいいな、こんな施設だったら利用したいをワークショップを通じて創っていききたいと考えています。

この住民ワークショップには、現施設を利用している方、団体グループの代表の方や一般公募の方の19名の住民の方にご参加いただきます。

第1回住民ワークショップを2月13日（金）午後7時からあわくら会館大ホールで行いました。この第1回目は、『こんな場所になって欲しいな』を参加者みなさんがそれぞれテーマを出し合い、この日は4つのテーマにしぼり、テーマ2つずつ、2つのグループに分かれて話し合っていました。会はみなさん終始わきあいあいと、そして活発に意見を出し合っていました。

会の最後にそれぞれのテーマで話された内容について発表を行い、第1回目のワークショップは終了しました。2時間という短い時間での意見交換でしたが、みなさん真剣にこんな施設になったらいいなという様々な思いやアイデアをたくさん出してくださいました。

役場等に用事等あり行った時に村民が雑談などができる憩いのスペースがあればいいです。

のびのびと子どもが活動できる子育て支援施設に。

新しい子ども館は子どもたちが安全に生き活きと過ごせる場に。

今回話された4つのテーマ

みんなが集まれる場所がほしい。

次回2回目以降のワークショップは、1回目に出された意見のほか、住民アンケートのご意見も含め、さらに話し合いを深めていきます。



平成27年西栗倉村『立志式』

2月17日(火)、あわくら会館大ホールで立志式を行い、中学2年生6名が出席しました。立志とは、「志を立てること」、「将来の目標を定め、これを成し遂げようとする事」です。



立志式は、「元服にちなんで数え年の十五歳を祝う行事。参加者は、将来の決意や目標などを明らかにすることで、大人になる自覚を深める。」とあります。

西栗倉村では、子どもたちの成長を祝うとともに、自らの将来について考える機会をもつために、四十数年前から毎年行っています。

式典では、立志生一人一人が6つの誓いの言葉を述べ、決意を新たにしました。

立志式に向けて作った文集の中から、代表して2名の生徒の作文を紹介します。

「立志式を迎えて」

延東 佳音

立志とは、「志を立てること、将来の目標を定めて奮起すること」と書いてあった。十四才となり、立志式を迎える私。

大人への第一歩を踏み出す節目の式を迎える今、自分の姿を見つめ直し、今後自分がどのように歩んでいくか、これを機会に考えていきたい。

今の自分をふと見つめ直してみ。自分の良さって何だろう。自分では積極的に何事も明るく楽しもうとする所だと思ふ。

一方、自分が「いやだな」と思った時にそれが態度に出てしまうのが課題だ。例えば、話し合いの時、私の意見とは違うことが決まると、決まったことはしないといけないという義務感で仕事をするが、自分の物にしようと思ふ極的に行動していない。これからは、他人の意見もしっかりと聞き入れ「いやだな」と思ったことでもやってみる。そうすれば、より自分の可能性が広がり、自分の目標に向けて進む過程でも周りを広く見ることができると思ふ。

今の私の夢は、外国に日本の文化を伝えていく仕事をする事だ。そう思ったきっかけの一つ目はオーストラリア研修だ。食事や学校、休日の過ごし方など外国の文化に初めてふれて、よい所をたくさん知ることができた。例えば、オーストラリアの学生は人見知りをせず、誰ともフレンドリーに話している。また、いつでも場を盛り上げるような積極的な態度が、外国に日本の文化を伝えるために重要なことだと思ふ。

二つ目のきっかけは、祖父の姿だ。私の祖父は、優しく森を育てる、そして祖母は地域の物を活かして、愛情をこめて料理を作る。そんな祖父の姿を見て西栗倉村、そして日本には、一つひとつ丁寧にするというあたたかみのある文化があると、私は思った。この二つのことから、将来の夢を叶えるためには、もっといろいろな国へ行き、たくさんの人と関わりながら異文化を体験すると同時に日本の良さ、ふるさと西栗倉の良さもたくさん見つけていこうと思ふ。

「立志式を迎えて」

熊本 涼

僕は、社会の一員として認められる大人になりたい。仕事を一人ですべてできないような大人は、社会の一員として認められないと思ふ。

だから僕は、当たり前の事が当たり前にできる大人になりたい。

今の僕は課題を最後までやりきらなかったり、字が雑な状態で出してしまったりする事がよくある。大人になった時、仕事をいい加減にしてみようと、周りに迷惑をかけてしまふ。「もっと頑張っていたら」と後悔しないように、今からもっと先の事を考えて自分を追い込み、課題を最後まで終わらせ、誰でも読める字で出せるようにする必要がある。

また僕は、勉強でも予習・復習ができていない。中学生として当然できないといけないと分かっている。特に苦手な教科は、言葉の意味を家で調べた

り、学習した文法をノートで確認したりまだできる事はたくさんあると思ふ。また、宿題など提出日の前日にやっしてしまう悪い癖がある。先のばしにしていると更に宿題が増えて終わらせることで精一杯になることも多い。テスト勉強も同じだ。先の事を考えず「まだ一週間あるから大丈夫」などと言いつつ、自分を楽な方に誘導してしまふこともある。これがもし仕事だったら、と考えると、もっと自覚をもたないといけないと思ふ。計画的に仕事ができなかったら、大きな仕事を任せてもらえないかもしれない。人から頼りにされない人になるのはいやだ。

今のままではだめだ。だから、僕は自分の甘い気持ちに負けず、計画的に勉強する努力をする。来年は、受験生だから、これから一年、先の事を考えて勉強をし、少しでも夢に近づけるように頑張りたい。

また、陸上部のキャプテンとして、メリハリをつけた練習をし、チーム全体をまとめられるようにしたい。大会前には、練習を計画的にし、緊張をもった練習ができるように頑張りたいです。



ワールドカップ旭川大会で 新田佳浩選手が表彰台！！

今シーズンも新田選手の活躍を
西栗倉から応援します！

国際パラリンピック委員会（IPC）主催のワールドカップ（W杯）第2戦が2月14日から北海道旭川市でわれました。「2015 IPC クロスカントリースキー ワールドカップ旭川大会」は、障がい者クロスカントリースキーではアジア初のワールドカップです。世界9か国から選手が参加しています。

今大会が新田選手ケガからの復帰戦となりましたが、大会2日目クロスカントリースキー・スプリント・クラシカル1kmで新田佳浩選手（西栗倉村出身）が第2位に。そして、3日目クロスカントリースキー・ロング・クラシカル20kmで第3位と表彰台に立ちました。

■大会後の新田選手の談話

▼2日目

旭川のワールドカップで表彰台に立つことができたのは、非常に嬉しい。予選と準決勝、決勝では、雪質の変化がありワックスマンとコミュニケーションのなかで、良いワックスが選択できたと思う。また決勝まで進出できなかった選手もコース脇で応援してくれたことが力になり、日本チームで獲得したメダルだと思う。残りのレースもチーム一丸となって頑張りたい。

▼3日目

レースが日中ということで気温が上がることを想定しながらグリップワックスを選択するのは難しかったが、良いワックスを選択することができ、不安がなくレースに臨むことが出来た。レースでは、終盤までロシア選手と争うことが出来たことは収穫だったが、最後に競り負けてしまったところは、今後の課題でもあります。明日からのレースも表彰台に立てるように頑張りたい。

また、岡山スポーツ記者クラブ（山陽新聞社など15社加盟）が選定する「第54回岡山スポーツ賞」の表彰式が2月23日、岡山市のピュアリティまきびで行われました。2014年中に国内外の大会で優秀な成績を収めた岡山県ゆかりの選手、チームなどに贈られ、荣誉賞にはフィギュアスケート男子の高橋大輔氏とノルディックスキー距離男子でパラリンピック5大会連続入賞の新田佳浩選手が選ばれました。

平成27年度 国民健康保険税の税制改正のお知らせ

地方税法等の改正に伴い、国民健康保険の被保険者間の保険税負担の公平の確保及び低所得層の保険税負担の適正化を図るため、基礎、後期高齢者支援金及び介護納付金の賦課限度額が引き上げるとともに、低所得者に対する国保税軽減措置が拡充されます。

■平成27年度から、課税限度額が下記のように引き上げられます。

	平成26年度まで	平成27年度から
基礎課税額	51万円	52万円
後期高齢者支援金等課税額	16万円	17万円
介護納付金課税額	14万円	16万円
合計	81万円	85万円

■低所得者に対する国保税軽減措置が拡充されます。

世帯主と被保険者の前年所得の合計額が、一定額以下の世帯に対して均等割及び平等割の税額の負担を軽減される対象が下記のとおり拡大されます。

	平成26年度まで	平成27年度から
7割軽減判定基準	33万円以下	33万円以下
5割軽減判定基準	33万円 + 24.5万円 × (被保険者数)	33万円 + 26万円 × (被保険者数)
2割軽減判定基準	33万円 + 35万円 × (被保険者数)	33万円 + 47万円 × (被保険者数)

消

「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」

(平成 26 年度全国統一防火標語)



住宅用火災警報器により 『救われた命』がたくさんあります!!

近年、住宅用火災警報器の普及と比例して火災による死者も減少しています。

住宅火災による犠牲者の大半は就寝中の逃げ遅れですが、住宅用火災警報器で火災を早期に発見できれば、より早く避難することが出来ます。『住宅用火災警報器を設置していれば救えたかもしれない命』にならないよう、未設置の方は早急な設置をお願いします。

すでに設置されている方、作動点検はされていますか? いざというときのために作動点検を定期的に行ってください。



あぜ焼きによる火災を防ぎましょう!!

春の農繁期を目前に控えたこの時期、あぜ焼きのモクモクとした白煙があらこちらの田畑から立ちのぼる光景をよく目にします。そんなのどかな農村風景がちょっとした油断や準備不足で一瞬にして恐怖の光景に変わるのが、このあぜ焼きからの延焼を原因とした林野火災です。あぜ焼き等を行う際は次のことを守り、できるだけ安全に行ってください。



- 乾燥注意報や強風注意報発令中は、延焼の危険性が高いのであぜ焼きを実施しないで下さい。
- あぜ焼きを実施する時は、消防署に届出をして下さい。
- 決して1人で行わず、複数人で実施して下さい。
- 高齢者のみでの実施は、非常に危険ですので実施しないようにして下さい。
- あぜ焼き等を行うときは、水バケツ・水道ホース等の消火用具を事前に準備して下さい。

『はい! 空き家よろず相談室です。』

～増加する空き家～

村民の皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の三宅です。昨年1月から、区長さんをはじめ地域の皆さんの協力を頂き、村内の空き家調査並びに活用について活動しております。その一環として、この紙面を通じて皆さんに空き家について様々な情報をお伝えしたいと思います。



さて、今回は昨年10月に総務省より発表された「住宅・土地統計調査」についてお伝えします。

総務省が5年ごとに実施するこの調査によると、2013年の空き家数は820万戸と5年前に比べて63万戸(8.3%)増加し、空き家率(総住宅数に占める割合)も、13.5%と0.4ポイント上昇し、過去最高になったそうです。ちなみに、岡山県は都道府県別で全国9位の空家率15.4%でした。結構上位ですね。



西栗倉村ではどうなのでしょう?

様々な理由で空き家となっていますが、空き家の増加というのは現在進行中の全国規模の問題です。

次回は空き家の問題点についてお伝えします。

学生の方など、一定期間不在の場合にご利用ください。 下水道の減免制度について

ご家族の進学、就労や病気などで家族の方が一定期間不在になる場合を対象とし、申請をしていただくことで使用料金の減免をいたします。

【減額】

子どもが高校・大学等へ進学のため、村外へ生活に移すとき

→申請をしていただくことで、下水道使用料から村外で生活される方の人数割額(420円/人)を減額致します。

※夏休み等の長期休暇を考慮し、4・5月の2ヶ月分は減額されません。

学生であることを証する資料(学生証など)の写しが必要です。

【免除】

ご家族が入院や就労のため、村外へ生活に移すとき

→申請をしていただくことで、下水道使用料から村外で生活される方の人数割額(420円/人)を免除致します。

※居住実態の把握のため、毎年度末に更新が必要です。

住民票を併せて異動される場合は、自動的に減額されるので申請は不要です。

該当の方は、建設課 Tel 279-2111 までご相談ください。



健やかな赤ちゃんを願うみなさんへ ～不妊治療助成事業について～

西栗倉村では、不妊治療を受けられるご夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図るため、不妊治療費の一部を助成しています。

＊平成26年度中に医療費を支払いした分は、平成27年3月31日までの申請となりますので、ご注意ください。

対象者 ・戸籍法の規定によるご夫婦で、村内に1年以上住所を有し、居住している方
・村税等滞納がないこと
・医療保険に加入している方

対象医療 医療保険の対象外となる体外受精、または顕微授精

助成内容 ・1回の治療費から県の助成金を控除した費用の2分の1以内の金額
・1年度あたり2回まで、1回につき10万円、通年5年間まで

申請方法 申請書に必要事項を記入し、住民票を添えて申請してください。

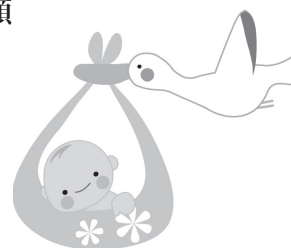
＊申請書は村のホームページからもダウンロードできます。

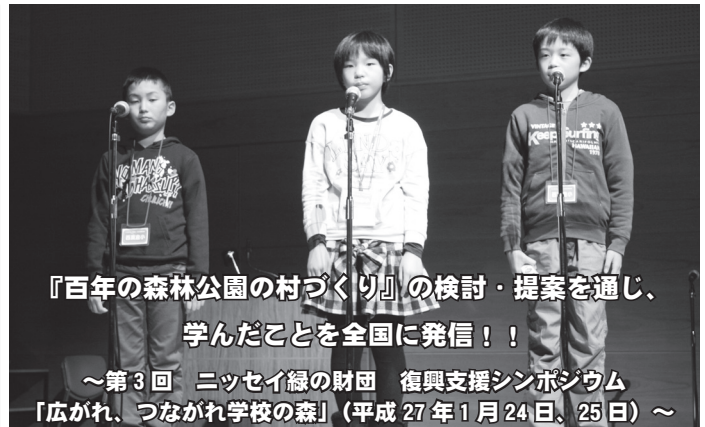
【不妊治療費の助成は岡山県の制度も同時に利用できます】

平成26年度より助成回数及び助成期間に制度改正が行われました。詳しくは、岡山県のホームページをご覧ください。

問い合わせ

保健福祉課(いきいきふれあいセンター)
279-7100





子どもたちもふるさとづくりの主体の一つになる 『百年の森林公園の村づくり』

1月24日、25日の2日間、仙台で行われた「第3回ニッセイ緑の財団復興支援シンポジウム」に、西栗倉小学校から5年生3名が代表として参加しました。

このシンポジウムは、自然の脅威を学び、生きる力を育むためには自然とふれあう環境が必要であることから、全国で環境学習や防災・減災教育の場、地域と学校が繋がる場としての森林を活用している学校がつながり、広がることを目的に開催されています。

西栗倉小学校は昨年度、「ふるさと元氣学習」を発表し、たくさんの方に取り組みを評価して頂きました。今年はさらにスケールアップして、村長に提案した「百年の森林公園の村づくり」を考える中で学んだこと、提案したことを発表しました。参加した児童たちは、大勢の観客が見つめる中、4月から考え抜いてきた「百年の森林公園の村づくり」について、堂々といいました。この「ふるさとづくり」を題材にした学びの発表に、識者の方々からも、「素晴らしい活動だ」との評価を頂きました。

この発表・交流が、子どもたちがより自信をもってふるさとづくりに取り組んでいくきっかけになればと思います。これからもずっと村が続くように、大人も子どももみんなで知恵を出し合って、すてきな村を作り上げていきましょう！

【講評いただいた内容について一部紹介します！】

◎「普通は地域が小学校を支援するという形で、地域を盛り上げようとするけど、西栗倉の場合は小学校が地域の一員として村づくりにすごく役に立っている。これは、実は今の日本に最も必要なこと。ぜひ西栗倉の素晴らしい活動を、全国に広めて欲しい。」

(宮城県森林インストラクター協会 木村健太郎さん)

◎「自分で考え行動し判断する力、参加し手段を提案していく力、これからの時代に求められる能力だ。西栗倉小学校の取組がまさにその最先端です。」

(立教大学ESD※研究所 阿部治所長)

※ESD=持続可能な開発のための教育



【森でつながる新しい友だち】
宿泊先のホテルでは熊本県の一勝地小学校、大阪府の南横山小学校、そして兵庫県の妙法寺小学校と交流をしました。子どもたちは交流会で「元氣・笑顔・仲良し」を全国に広めるべく、小学校のふるさと元氣グッズづくりや、あいさつタッチの歌で交流を深めました。森でつながった友だちには、帰ってからさっそく手紙を送り、全国との交流をより深めています。

【被災地で取り組まれる「あたらしいまちづくり」】

2日目は、東日本大震災で被災した宮城県岩沼市を見学しました。津波によって被災した6地区の住民の方々が、集団移転先で「新しいまちづくり」をしているお話を現地の方から聞きました。

高い防波堤を海辺に築くだけでなく、二重三重に津波を防げるように作り変えたり、裏口から隣の家に繋がるようにして、住んでいる方々が集まりやすいようにするなど、大災害にもみんなが立ち向かっていけるまちづくりに取り組んでいました。被災地の現状はまだまだ復興にほど遠く、震災から4年が立とうとしている現在でもその爪あととは大きく残っています。

日本で起こった未曾有の大災害を風化させないために、一所懸命に、子どもたちにわかりやすい言葉で、当時の様子を語って下さいました。



みんなでダンス!!

他校の友だちも夢になった元氣グッズづくり



思いを込めて行った献花 被災地の様子は想像を超えていました。

多くのことを 感じ、学び、体験した 2日間 参加児童の感想

※紙面の都合上、感想の一部を省略して掲載しています。



「仙台で学んだこと」

西栗倉小学校 5年 井上 翔陽

僕は、仙台に行く三日ほど前から、上手に発表できるか、不安でした。発表は、先生から「今まで仙台に行ってきた子は、原稿を見ずに発表したから、三人とも見ずに頑張れ。」と言われ、見ずに言えるか不安だったけど、土日も練習したおかげで仙台的発表でも見ずに発表できました。

被災地見学では、松林のあったところは、津波の勢いに負けて折れた根から取れたりした松が処分されていました。団地だった場所は、家が全てなくなり、神社とイチヨウの木しか残っていませんでした。

被災者の方への質問タイムでは、みんな津波が来るのを知っていたこと、震災後の海はとてつもなくキレイだったこと、一番怖かったのは流されたことなど、経験した人から直接教えてもらいました。

被災地は、がれきなどの処分はできていたけど、さら地でした。しかもたくさん雑草が生えていました。お話をした下さった菊池さんがこう言っておられました。

「津波の前は広い田んぼだったけど、津波の後、あつという間に雑草が生えて荒れていくのを見るのがつらい。」地震や津波の被害が、まだまだ人を苦しめていることを知りました。けれど、そんな方々が集まって新しく町づくりを頑張っていることも知りました。僕は、仙台に行き、友達も増えたし勇気もつきました。これからは、仙台で学んだことを、報告書にまとめ、西栗倉村民全員に伝えていきたいです。僕たちは今、百年の森林公園の村をつくるというアイデアで村を良くしようと考えています。大変な被害で苦しんでいる方々を見習って、僕たちも西栗倉をもっと良い村にしていきたいです。

「仙台のシンポジウムに行つて」

西栗倉小学校 5年 井上 洸太郎

僕がこのシンポジウムに参加しようと思ったのは、今の六年生が参加した時の発表を聞いて、自分も西栗倉村の取り組みを発表することで、お互いみんなが元気になればと思ったからです。僕は代表に選ばれた時、とてもうれしかったけど西栗倉の取り組みを発表できるか、他の人と交流できるか不安でした。

シンポジウムで僕たちは、自分たちがしている「百年の森林公園の村づくり」を中心に発表しました。待っている時は緊張したけど、いざ発表し始めると緊張がとけて堂々と発表できました。発表した後に、西栗倉村のことを見習いたいと評価して頂き、とてもうれしかったです。他校の人たちの発表

では、目的がきちんとしていたり、村のために井戸掘りや山に登ったりすることは、参考にしたいと思いました。夜にはシンポジウムに参加した学校と交流しました。はじめに他校の全員でふるさと元気グッズづくりをしました。みんな作るのは初めてのはずだけど上手でした。次にダンスをしました。僕たちが大きいちようネクタイをつけて踊ると他の学校みんなも踊ってくれて楽しかったです。他校の人と交流するのは久しぶりで心配だったけど、みんな楽しんでくれてよかったです。僕は初めて会う人と話すのは苦手だけど、たくさんの人と交流会で積極的に話すことが出来ました。色んな人とふれあうのはとてもいいことだと思いました。

今回のシンポジウムに参加し、様々な人とふれあうことで、支え合いの気持ちが大切だと言う事が分かりました。そして、僕たちの取り組みを全国に発信することで村だけではなく、多くの人を元気にすることができると思いました。来年は岡山県で交流会が開催されます。多くの方に参加していただき、みんなが元気になつてもらえるように西栗倉小学校全体で努力していきたいと思えます。

「仙台のシンポジウムに行つて」

西栗倉小学校 5年 國里 風歌

私は、土曜日に仙台で行われたシンポジウムに参加しました。

シンポジウムの本番当日は、空港に着いてから待ち時間で発表の練習をしました。近くにいたおばさんが練習を

聞いていて、最後に拍手を下さっていたので発表の不安と緊張がほぐれてほっとしました。

発表の前は他の学校の人たちの発表を見ました。どの学校も、自然や人などからたくさんのかんことを学んでいました。発表の順番がまわってきた時は、緊張しすぎて体がガタガタ震えましました。でも、大きな声を出して堂々と発表するとなんと頑張れました。発表が終わった後に、みなさんの反応がものすごく良かったのでうれしかったです。

二日目の被災地の見学では、自分がテレビや写真で見た被災地とは全然違う景色でした。松林や家もずっとたくさんあったはずなのに、本当はこんなにもひどかったのか、というほどでした。

被害を受けた方の話を聞くとその時の様子は、私が頭の中で想像していたものより、はるかにひどいものでした。この震災の様子を見て私は、みなさん怖かっただろうなということ、かなしいな、と思いました。

このシンポジウムで学んだ事は、自然はともきれいだなと思つたことと、自然はときにはとてもこわくなるんだな、と思いました。

私は大勢の人の前で発表することができて自信がきました。新しく友達が出来たことも自分の自信につながりました。他の学校の方や大人の方がほめてくださったので、私たちが取り組んでいるふるさと元気学習はとてもすごいことだなと思いました。これから、全校のみんなと頑張りたいと思います。

幼稚園だより

『もうすぐ1年生♪♪』

6人のぞう組（年長児）の子どもたちは、3年間過ごした幼稚園をもうすぐ卒園します！

先日も小学校1年生と交流会があり、言葉遊びを一緒にしたり、簡単な国語や算数の勉強をしました。「4月からは1年生♪」と期待を膨らませています！！

そんな子どもたちに “1年生になって頑張りたいこと” をインタビュー!!



はるな るか
『べんきょうをがんばりたい』



チャールズ よしのぶ
『べんきょうをがんばりたい』



ふくい あやか
『さんすうをがんばりたい』



おぐら あいな
『さんすうをがんばりたい』

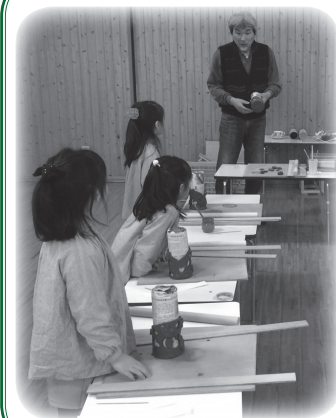


あおき かの
『べんきょうをがんばりたい』



ふくい めばえ
『べんきょうをがんばりたい』

小学校のお兄さん・お姉さん！よろしくお願いします☆



宮崎薫先生による 陶芸教室を行いました。 卒園製作

今年の卒園製作は、大茅の宮崎先生に指導していただき陶芸を行いました。
子どもたちは、宮崎先生の丁寧でやさしい指導の下、素敵な鉛筆立てを作っていました。
焼き上がりがとても楽しみです♪



子どもたちは、真剣に取り組みました。

小学校だより

『English Festival 2015』

2月10日(火)、西粟倉小学校の『英語フェスティバル』が開催されました。マイケル先生のあいさつの後、1年生から順番に発表をしました。どの学年も、1、2学期に学習したことを生かした発表ができました。

1年生



1年生 『Move Your Body』

まず、頭、肩、膝、つま先を動かしました。次に、『Head, Shoulders, Knees and Toes』の歌を歌いながら踊りました。会場の皆さんも一緒に踊りました。

2年生



2年生 『Tikki Tikki Tembo』

絵本の英語版「じゅげむ」の劇をしました。主人公が長い名前です。井戸に落ちた主人公を家族みんなで助け出すお話です。無事助けることができました。

3年生



3年生 『16 Animals & 12 Animals』

自分たちで物語を考え、自主的に練習をしました。1場面は声探しです。「竜」と「うさぎ」の声がありませんでした。2場面は12支の動物の物語です。

4年生



4年生 『Introductions』

友達を英語で紹介しました。名前、年齢、好きな食べ物、嫌いな食べ物、好きな音楽、好きな教科、遊び、持っている物、使うことができる物を紹介しました。

5年生



5年生 『The Restaurant.』

レストランに行って、ユーモアたっぷりにメニューを注文をしました。特に「すし」と「なっとう」で会場の子どもの笑いをとりました。

6年生



6年生 『Peach Girl.』

実際に、修学旅行で外国から来た観光客にインタビューした表現をもとに、桃太郎の劇をしました。桃太郎が、なんと女の子だったのです。

中 学校だより

1.2年生 スキー教室 in 大茅スキー場

2月3日(火)、この日3年生は私立入試の日ですが、1.2年生は大茅スキー場で西栗倉中学校恒例のスキー教室を実施しました。思いっきりスキーを滑ったり、雪合戦等を楽しみました。



スキークラブの白旗武憲さんと井上誠さんが、今年も指導に来て下さいました。



「立志式」

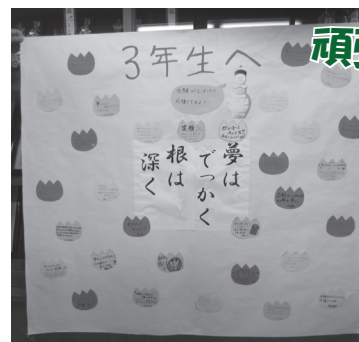
2月17日にあわくら会館で、2年生が立志式をしていただきました。立志にあたり、みずからの将来について考え決意を新たにしました。

<立志の決意を紹介します>



学校みんなで3年生を応援!!

3年生の受験を応援するために、1.2年生と先生方からメッセージを贈りました。また、生活委員会から受験勉強に役立ててもらおうと問題入りの「日めくりカレンダー」を贈りました。



頑張れ!! 3年生



入学説明会

2月9日に6年生と保護者の方に来ていただき、入学説明会を実施しました。学習や生活の説明、制服の採寸の後、部活動見学をしました。



▲部活動や行事の説明をする生徒会本部



子ども館だより



お問い合わせは
子ども館 279-2566
教育委員会 279-2216

共感と学び合いで とっても楽しいお話し会になりました！！ ～ぽんぽこ園・つどいの広場「お話し会」～

日頃子育てやお仕事でいそがしいお母さん、お父さん。子育てに悩みやストレスはつきものです。一人で抱えず、子育て仲間と話して共感したり学んだりしながら上手に向き合って、楽しい子育てをして欲しいと考えています

そんな場があったらいいなと思い、1月30日にお話し会を企画しました。

今回のテーマはズバリ、

「子育てのイライラとうまく付き合う親になろう」

勝央町教育委員会で家庭教育相談員をされている石塚さんをファシリテーター（進行役）として迎え、笑いあり、共感あり、学びありの楽しい会になりました。

今の子育てを見つめ返したり、人の子育てを聞くことで「共感するところがたくさんあった。」「みんな同じようなことを思っているんだ。やっているだ

と安心した。」「イライラと向き合うのは大変だけど少しでもプラスにとらえて向き合っていきたい」など感想が寄せられました。今後も色々なテーマでこのような機会が作れたらと思っています。今回参加できなかったみなさんも次はぜひ！！

グループで



全体で



このお話し会は、岡山県地域家庭教育推進協議会及び岡山県教育委員会が提供している「親育ち応援学習プログラム」により行いました。



図書館へ行こう！！



今月の新着本

児童書

- 『アルフレートの時計台』 斉藤洋／作
- 『まゆとうりんこ』 富安陽子／作 降矢奈々／絵

一般書

- 『千春の婚礼 新・御宿かわせみ』 平岩弓枝／著

あたらしいDVDはいりました♪

- 『アナと雪の女王』
- 『綾小路きみまろ爆笑！
エキサイトライブビデオ 第4集』
- 『白雪姫』

など、あらたに計9枚のDVDをいれています！

今月のおすすめ本

一般書

『九年前の祈り』

小野正嗣／著

幼い息子と共に故郷に戻ってきたシングルマザーのさなえ。各紙文芸時評で絶賛された痛みと優しさが胸を打つ〈母と子〉の物語。

《本の返却わすれていませんか？》

2週間以上借りている本はありませんか？特に人気の本は待っている人がいますので、早めに返却をお願いします。

また、借りた本がどうしても見つからない…という方は図書館に申告願います。

☆問い合わせ先☆

あわくら子ども図書館 西栗倉村影石33
こども図書館 TEL279-2116
教育委員会内図書係 TEL279-2216

開館時間：10:00～17:00

休館日：祝祭日、年末年始

3月のお休みは21日です。



第26回西栗倉村 小中学生スキー大会

1月31日(土)、大茅スキー場にて3年ぶりとなる『小中学生スキー大会』が開催され、村内外から19名が参加しました。競技は、コース場に設置されたポール(関門)を通り、ゴールまでのタイムを競うアルペン競技です。

選手の中には、この冬からスキーを始めた子もいましたが、スポーツ少年団や学校の授業での成果を発揮して、全員関門を落とさず滑りきることが出来ました。

スキーは、西栗倉の子どもたちにとって身近なスポーツ、冬の楽しみの一つ。これからもずっと冬のスポーツに親しんで欲しいですね。結果は下記のとおりです。



☆大会結果☆

◎中学生男子の部

1位 林 永真 2年(西栗倉中)

◎小学生男子高学年の部

1位 井上 翔陽 5年(西栗倉小)
2位 中谷 柁哉 6年(兵庫県加古川市)
3位 榎原 昂汰 6年(西栗倉小)

◎小学生男子低学年の部

1位 森下 陸史 3年(西栗倉小)
2位 井上 大雅 3年(西栗倉小)
3位 井上 僚人 1年(西栗倉小)

◎小学生女子高学年の部

1位 林 央華 6年(西栗倉小)
2位 野々上 雛妃 4年(西栗倉小)
3位 豊福 乃碧 5年(西栗倉小)

◎小学生女子低学年の部

1位 榎原 佑姫 3年(西栗倉小)
2位 江見 ほのか 2年(西栗倉小)
3位 萩原 愛海 3年(西栗倉小)



あわくら 第8回 たんけんクラブ

“森の中で雪遊び！& 百年の森林オリンピック”



2月15日(日)の探検クラブは冬シーズン恒例の雪あそび！そして、雪の中で百年の森林オリンピックを楽しみました。

今年も高学年は、かんじきを履いて森の中を探検しました。かんじきを履くには随分苦戦しましたが、履くと雪を楽に歩けました。雪中行軍しながら『この木はスギだよ！』と森林に詳しい、西栗倉の子どもたちです。遊び場に到着してからは、そり遊び、雪合戦、ひみつ基地…子どもたちの自由なアイデアで雪山を満喫しました。

そして、お昼を食べた後は、『百年の森林オリンピック』冬季大会を開催！これは、西栗倉小学校の5年生たちが中心となって考え、村長との面談や仙台のシンポジウムで発表をした、村全体を公園と見たてた『百年の森林公園の村づくり』のアイデアの一つです。記念すべき第1回大会では2つの種目を行い、熱戦が繰り広げられました。

やっぱり、雪遊びは楽しいね！！



☆団体戦 ～スノーサーフィン競争～

森の中を滑走する約20mの特設コースを、班ごとにタイムを競いました。

☆個人戦 ～スノーフラッグ・かんじきスノーフラッグ競争～

新雪に包まれた森の中の斜面を、低学年・高学年の部に分かれて、1本の旗を取り合いました。

子どもたちからの提案を受けて実現した『百年の森林オリンピック』。子どもたちと一緒に考えながら、もっともっとステキな大会、ステキな『百年の森林公園の村』ができればと思います。

こうして、外での活動をするとは普段とは違った子どもたちの姿を見ることができます。帰った後は疲れ果てて、寝てしまった子どもも多かったとか・・・。

あわくら大学

2月講座



あわくら大学2月講座は、岡山県健康管理士会の出口敏正先生と安藤待子先生を迎えて、「**みんなで歌おう～歌うは元気の源、長寿の秘訣～**」と題し、歌声健康講座を行いました。

「ふるさと」や「青い山脈」「高原列車は行く」などの昔懐かしい曲を、みんなで大きな声を張り上げて合唱。最後には、先生の「千の風になって」の熱唱に聞き入りました。

講座の後には、皆さん少し元気になった気分で、気持ち良く帰っていかれました。

あわくら大学3月講座は、

日時：3月24日(火) 午前10時～

場所：あわくら会館大ホール

内容：「修了式」と「学長の講話」



あわくら グリーンリゾート 通信

営業再開しました!!

黄金泉 薪ボイラー導入!!

薪ボイラー導入工事につき長期休館をさせていただきました。ご利用のお客さまには大変ご不便とご迷惑をおかけ致しましたことお詫び申し上げます。

無事薪ボイラーも稼働し、2月15日より営業を再開いたしました。西栗倉で育った間伐材を新

たなエネルギーとして利用しています。

薪火のぬくもりを湯に伝え“ほっこり”暖まる温泉として皆様をお待ちしております。



●あわくら旬の里

3月 定休日のお知らせ

3月 5日(木) 12日(木)

19日(木) 26日(木)

毎週木曜日は休館日とさせていただきます。皆様のお越しをお待ちしております。



お食事処(そば処)の店名募集!!

黄金泉のお食事場所として【そば処】がございしますが、昔は麺類だけのメニューでしたが現在は少しずつですがメニューを増やし、リーズナブルな価格で提供することでご利用のお客さまに喜んでいただけるよう励んでいます。

そこで!!皆様により親しんでいただけるよう【ニックネーム=店名】を募集中です!!

ぜひ!!皆様の知恵とセンスをおかし下さい!!

黄金泉に募集BOXコーナーを設置しております。当選者にはお礼の品をお渡し致します。

募集は3月末をもって締め切りとさせていただきます。



身近で親しみやすい黄金泉へ
ぽかぽかカレンダー配布中!!

3月 黄金泉のぽかぽかカレンダー						
日	月	火	水	木	金	土
1 お子様 Oiday 3-1は サイコロチャレンジ	2 会員特典DAY ポイント2倍deお湯	3 ひな祭りの 女性半額DAY お食事利用で特典付	4	5 夜更けまでのお湯 夜更けで1倍3時間 固定無料DAY	6 夜更けまでのお湯 夜更けで1倍3時間 固定無料DAY	7
8	9 サンキューDAY 大人 400円特一 小人 無料 会員ポイント5倍	10 休館日	11	12 夜更けまでのお湯 夜更けで1倍3時間 固定無料DAY	13	14 お子様 Oiday お食事利用で特典付 (小学生以下は半額)
15	16 会員特典DAY ポイント2倍deお湯	17	18	19 春休みに入りました!! 春休みは無料!!(小学生以下)	20	21
22 お子様 Oiday お食事利用で特典付 (小学生以下は半額)	23 会員特典DAY ポイント2倍deお湯	24	25	26 風邪の日は 大人 入浴無料 小人 無料 会員ポイント5倍	27 会員特典DAY ポイント3倍deお湯	28
29	30 会員特典DAY ポイント2倍deお湯	31				

黄金泉会員募集してるよ
お得になるイベントやポイントを集めて無料チケットをゲットしよう!!

そば処(お食事処)の定休日のお知らせ
3月は毎週 水曜日と 金曜日は 都合により そば処の 営業は休業とさせていただきます。
お食事ご利用の場合は、恐れ入りますが あわくらんど 又は 旬の里をご利用下さい。

育もう！わたしたちの森と村

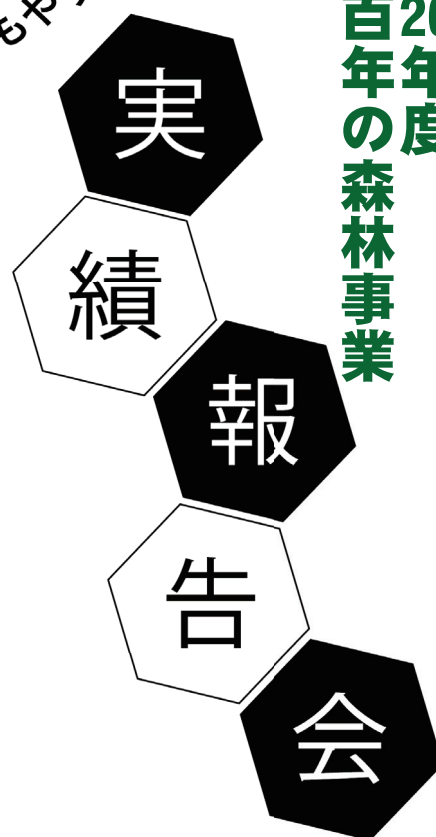
もいもいづれす

Vol.23

企画・編集 産業観光課百年の森林構想推進係 TEL0868-79-2111

平成26年度
百年の森林事業

今年もやります！



3月25日開催！

← 昨年の報告会の様子



☆実績報告会の開催概要

【日時】

平成27年3月25日（水）

午後1時～2時30分

【会場】

美作東備森林組合西粟倉英北支所

2階多目的大ホール

【内容】

今年度の長期契約の進捗状況、森林整備実績、木材販売量の報告、現地見学会など

【参加費】

無料

【持ち物】

森林には入らないので特にありません

【参加方法】

事前にお申し込みください。

【お申し込み締め切り日】

3月20日（金）

【お申し込み・お問い合わせ】

産業観光課 279・2111



ちょっと気になる?!
木のニュース

韓国で日本の木材が人気!

今、韓国では、日本のスギやヒノキが住宅の内装材として人気を集めており、全国各地で国産材が輸出され始めています。西粟倉からも今年、韓国へ販売する原木を提供しました。

家には国産材を使おう!

円安と米国の住宅着工数の増加に伴い、国内の住宅に用いる国産材の利用が増えてきています。これまで、外国産材を多く用いていた大手住宅メーカーも、次々と国産材の割合を高めているとのこと。国産材は、身近な資源ということで、親しみが持てることもメリットのひとつだそうです。



林業でがんばる若手のコラム

「木のおもちゃをつくりたい」



(株) 木の里工房 木薫
かねもり あやこ 兼森 絢子 (高梁市出身)

子どもの頃から自然の中で遊ぶ機会が多く、気づいた時には木が好きでした。「木を使って物作りをしたい」、そんな思いを持ち始めた高校生の時に、あるパン屋で木薫のローラー滑り台に出会いました。そこで楽しく遊ぶ子どもたちと楽しそうに見守る親の姿を見て「木のおもちゃを作りたい」という夢ができました。子どもたちには、大切な「遊び」の中で、本物の木に触れ、木のあたたかさを感じながら成長してほしいと思うからです。

昨年には村で開催された木育キャラバンに参加しました。木目、

肌触り、香り、音と五感を使って木のおもちゃで遊ぶ子どもたちはエネルギーに溢れ、満面の笑顔で遊び、木のおもちゃを作りたいという思いはますます強くなりました。

今は、毎日本に触れ、加工する中でまだまだ知らないことはたくさんあると気づかされます。まずはわたしがもっと木の魅力を知り、そして、日常の中に当たり前のように本物の木がある生活が広がるように、木の魅力を伝えていきたいと思っています。

◀ 昨年の木育キャラバンで木薫が製作した「どんぐりフル」



◀ 今月の一枚 ▶

雪の合間を縫って、2月に行われた間伐の検査の様子(長尾地内)



★編集後記★

コラムを連載して2年。さまざまな方々に登場していただいています。みなさん、それぞれに森や木と向き合い、思いを持って働かれています。こうした方々の存在は、百年の森林事業の原動力です。

ご意見・ご感想は：
産業観光課

百年の森林構想推進係まで

二七九-二二二

し尿の汲み取りの現状について

平成26年10月1日より、し尿の汲み取り料金が表のとおり改訂され、料金が上がりました。

区 分	定 義	改訂前	改訂後
従量制	108Lまで	880円	1,197円
	108Lを越える場合 36L（36L未満は36Lとみなす。）ごとの加算額	293円	293円

村内の汲み取り家屋が減っており、現在は約50戸となっております。汲み取り戸数が少数となっているため、初期料金を上げても業者の赤字運営は変わらないのが現状です。

村は汲み取り家庭の負担を増加させないために、1回の汲み取りに必要となる108Lまでの汲み取り料金の増額分である317円を、村に住民票がある方が住んでいる住居を対象に負担しております。

し尿の汲み取りは、業者も赤字、村も負担、未接続家屋も水洗便所等の快適生活を享受できません。

下水道は「住民の皆様が快適な生活をしてもらいたい」との思いから村が巨額の資金を投入して約20年前に完成した事業です。

汲み取り家庭の皆様は、状況をご理解いただき、是非とも下水道接続を前向きに考えて下さいますようお願いいたします。

問い合わせ先：役場建設課 279-2111

自死を防ぎ、こころを支える講座

「苦しみをもちつつ生きる その生き方を支える」を開催しました。



2月17日（火）に、あわくら会館大ホールにて、カウンセリングスペース「リヴ」代表佐藤まどか先生（臨床発達心理士、社会福祉士）を講師に、「自死を防ぎ、こころを支える講座」を開催しました。講師からは「苦しんでいる人に普段からさりげない声かけをするだけで、寄り添うことになる。」「少し先の少しの希望が人を生かす。その希望を一緒に考える。」と話され、こころを支えるヒントをいただきました。

今後も支え合い方に関わる講座を続けていきたいと思っています。

募集

国税専門官募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。募集要項は次のとおりです。

〔受験資格〕

- 1 昭和60年4月2日～平成6年4月1日生まれの者
- 2 平成6年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1) 大学を卒業した者及び平成28年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

〔受験受付期間〕

- インターネットによる申込み 平成27年4月1日（水）9:00～4月13日（月）（4月13日（月）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。）
- 郵送又は持参による申込み 平成27年4月1日（水）～4月2日（木）

〔第1次試験〕

- 試験日 平成27年6月7日（日）
- 試験地 広島国税局管内では、松江市、岡山市、広島市

〔受験案内及びパンフレットの請求、問い合わせ先〕

- 広島国税局人事第二課試験研修係
〒730-8521 広島市中区上八丁堀6-30 TEL 082-221-9211 内線 3743・3635

〔採用案内情報等〕

- 国税庁ホームページに掲載 (<http://www.nta.go.jp>)

おしえて

ねんきん

～ 国民年金の加入方法 ～

国民年金は誰もが加入する制度です。日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。

加入者は、職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

■第1号被保険者

自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自分で役場の国民年金担当窓口で行います。

■第2号被保険者

会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。

■第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で、加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

～ 国民年金保険料は口座振替がお得です ～

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年度前納・2年度前納もあり、大変お得です。口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所へお申し出ください。

☆ 詳しくは、津山年金事務所（TEL0868-31-2360）までお問い合わせください。

相談会

司法書士による無料法律相談会

※相談料無料、予約不要、秘密厳守

- 開催日時：平成27年3月14日（土）
（毎月第2土曜日）10:00～12:00
- 開催場所：美作市民センター（美作市役所となり）
美作市栄町35番地 0868-72-1135
- 登記による相談（相続、贈与、売買、建物、会社の登記）、成年後見に関する相談、多重債務、破産に関する相談、境界に関する相談、その他、法律のことで、日頃からお悩みの問題について、ぜひご相談ください。
- 主催：岡山県司法書士会津山支部
つやま総合相談センター
- 問い合わせ先：つやま総合相談センター長
司法書士 濱田正典 TEL 0868-20-1155

相談会

一人で悩んでいませんか？ 悩みごと無料相談

「岡山ライフサポートセンター」は、地域の皆さんの生活支援を目的として、（（社）岡山県労働者福祉協議会）が行っている相談事業です。お気軽にご相談下さい。（無料）

●相談内容 労働、福祉、債務、法律、生活相談など。

※なお、裁判や実務依頼などの場合は、費用が必要です。

●相談日：月・水・金曜日の平日
午前10時～午後5時

●連絡先：津山市山下
津山圏域雇用労働センター内
ライフサポートセンターつやま
（津山職業安定所北寄り）
TEL 0868（35）2433



地域福祉推進のために...

社協だより

西栗倉村社会福祉協議会

279-2561

ゆうゆうハウス 279-2861

ひだまり 279-2100

☆☆☆配食サービス事業のご紹介☆☆☆

社会福祉協議会では、西栗倉村の皆さんが「いきいきと元気で暮らせる地域を目指して」いろいろな事業に取り組んでいます。

配食弁当は、季節の食材を使った手作り弁当で、

独居の方と高齢者世帯の方に週2回お届けしている“おかず弁当”です。

「こんにちは！お弁当です！お変わりありませんか？」と声をかけながら、安否を確認しています。

スタッフの紹介をします。

お届けスタッフ	調理スタッフ
延東義太さん	延東誠子さん
河野美行さん	平田むつみさん
神原壽恵さん	延東敦子さん
社協 職員	



お届けした皆様の“笑顔”と“ありがとう”に元気をもらいながら活動しています。

楽しく頑張っています！

☆☆☆社会福祉法人 全国社会福祉協議会ボランティア活動保険のご案内☆☆☆

～ ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を保証します ～

補償内容

- ・活動場所と自宅の往復途上の事故
- ・活動のための学習会又はボランティア自身の食中毒や熱中症等
- ・地震等の天災によるケガ



対象になる活動

- ・グループの会則に則り企画立案された活動
- ・社会福祉協議会に届け出た活動
- ・社会福祉協議会に委託された活動

お問合せ先
西栗倉村社会福祉協議会まで

年間保険料		
	A 死亡保険金 1,200 万円他	B 死亡保険金 1,800 万円他
基本タイプ	A 300 円	B 450 円
天災タイプ	A 430 円	B 650 円



26年度役員さん

☆☆☆西栗倉村老人クラブ連合会からのお知らせ☆☆☆

老人クラブ連合会では、平成27年度の会員を募集します。村内に在住の65歳以上の方ならどなたでも入会できます。

入会に関しては 下記までご連絡を……
西栗倉村老人クラブ連合会まで
(社会福祉協議会内 279-2561)

西栗倉村老人クラブ連合会と各地区単位クラブで組織されています。

連合会では、ゲートボール大会、囲碁ボール大会、スポーツ大会などを実施しています。

地区単位クラブは、新年会や会員相互の親睦を深める楽しい行事を企画し活動を行っています。皆さんの入会をお待ちしています。



老連杯囲碁ボール大会

☆☆社会福祉協議会職員が消防訓練を行いました☆☆

日頃の防災対策として「美作市消防本部」の方に、火災についての出前講座を行って頂きました。介護施設での適切な避難誘導や初期消火の為の消火器の使い方や通報の方法などを勉強しました。

利用者さんを安全に避難させることは日頃から職員間での訓練が大切だということが分かりました。職員一同、改めて気を引き締めて業務にあたろうと思う勉強会でした。





の動き ほか



の動き

平成27年2月1日現在

●人口 1,529人(−1)

男 707人(±0)

女 822人(−1)

(1月中の異動: 死亡2人、転入2人、転出1人)

●世帯 572戸(+2)

●お悔やみ申し上げます

・河野 靖子さん(猪之部) 1月24日 92歳

・青木美津子さん(中土居) 1月28日 84歳

・建元喜和子さん(筏 津) 2月4日 72歳



意の窓

社会福祉協議会から

(H 27.1.22 ~ H 27.2.20 まで)

●お悔やみ申し上げます

猪之部 河野 義幸様 母 靖子様 香典返し

●お大事にしてください

知 社 小松 咲子 様 本 人 退院内祝

坂 根 井上 千代恵様 本 人 退院内祝

別 府 青木 祥枝 様 本 人 退院内祝



幹部自衛官を募集します

●募集種目

・一般幹部候補生

・歯科・薬剤科幹部候補生

・医科・歯科幹部(免許取得者)

●応募資格

・一般幹部候補生

平成28年4月1日現在で、20歳以上26歳未満の方(22歳未満の方は大卒(見込み含む))

大学院の修士課程もしくは専門職大学院を修了した者(見込含)は28歳未満

・歯科・薬剤科幹部候補生

平成28年4月1日現在で、専門の大卒(見込含)20歳以上30歳未満の方(薬剤は20歳以上28歳未満)

・医師・歯科幹部(免許取得者)

医科・歯科医師の免許取得者

●受付期間

・平成27年3月1日(日)~5月1日(金)まで
(医師・歯科幹部(免許取得者)は4月24日まで)

●試験日

・一般及び歯科・薬剤科幹部候補生の1次試験は、平成27年5月16日(土)

・医科・歯科幹部(免許取得者)は、平成27年5月15日(金)

●試験場等

・試験場、受験番号等は別途、各人に通知します。

●お問合せ

自衛隊岡山地方協力本部津山出張所

☎(0868-22-5637)

川柳粟の実

2月句会から

雛様も団地住まいでコンパクト
雛様は昔も今も片が好き
運命か結ばれたのは赤い糸
財布には溜まらず血管に溜まる滓
溜め込んで使いもせず空の箱
良く溜まる心の憂さは酒で消す
空元氣出そう葬式代が溜めてない
ゴミばかり溜まる大家族の暮らし
拉致の子の解決焦らすもどかしさ
小包の優しい母の紐を解く
春曆三寒四温今朝も雪
恵方巻き健康祈りかぶりつく
イスラムの平和神社でお願いす
お金ではとても買えない知恵袋

満点星から

地球儀の裏で油断が出来ぬテロ
光射す老後の世話は介護ロボ
お茶にする言えは集まる町の友
寒いのに土の中からチューリップ
指先に少しお洒落に爪を塗る
小鳥たちは山の嶺で春を待つ
習うより慣れろと親父やかましい

◎三月句会のご案内

三月十二日(木)午後一時三十分から

【よりみち】に於いて開催します

「自由吟」 日出男 選
「民宿」 妻 子 選
「祝う」 孝 子 選
「櫻」 孝 子 選



吉 雄 照 子 孝 子 早 苗 洋 子 妻 子

吉 男 治 子 照 子 緋 佐 子 早 苗 地 佳 平 日 出 男 妻 子 づ と む 栄 子 洋 子 孝 子 健 治 幸 雄

1 Happy Birthday

才のお誕生日おめでとう

3月生まれ

せき
関 あやなちゃん

(影石)

3月8日生まれ

お父さん 隼一郎さん

お母さん 真沙美さん

●好きな食べ物

うどん、いちご、みかん

●今、興味があるもの

踏み台、本

●ご両親からのメッセージ

たくさん食べて、笑って、元気な西栗倉っ子
に育ってね!!



むら フォト

【2015 雪あかり in 西栗倉村 大茅】 が開催されました】

2月14日(土)西栗倉村で最も雪深い大茅地区で「2015 雪あかり in 西栗倉村 大茅」が開催されました。人々の願いを込めたスカイランタンを飛ばした他、大茅公民館では午後1時から順次、地区の各家庭に眠る昔懐かしい写真の展示やミニコンサート、し

しカレーにおでん、ぜんざいの販売、日本酒バーなどが開かれ、村内外からたくさんの方に来ていただきました。周辺の道沿いには夕方から約300個のろうそくやLED(発光ダイオード)ライトをともし、ムードを盛り上げ、心温まる素敵なイベントでした。



今月の予定

月 日	行 事 等	休日急患医※1	ごみの日
3月10日	火		資源ごみ
11日	水		
12日	木		可燃ごみ
13日	金		
14日	土		
15日	日	湯郷ファミリークリニック	
16日	月		
17日	火	・中学校卒業式	びん類
18日	水	・幼稚園卒園式	
19日	木	・小学校卒業式 ・子育て相談 10:00~12:00 (いきいきふれあいセンター)	可燃ごみ
20日	金		
21日	土 春分の日	田尻病院	
22日	日	大原病院	
23日	月		
24日	火	・あわくら大学 10:00~11:30 (あわくら会館大ホール)	資源ごみ
25日	水		
26日	木		可燃ごみ
27日	金		
28日	土		
29日	日	福井医院	
30日	月		
31日	火	納付期限：国保税第10期	
4月 1日	水		
2日	木		可燃ごみ
3日	金		資源ごみ
4日	土		
5日	日	(未定)	
6日	月		
7日	火		古紙類
8日	水	・中学校入学式	
9日	木	・小学校入学式	可燃ごみ
10日	金	・幼稚園入園式	かん類

※1 休日急患医(美作市医師会)は、12月26日現在の予定です。利用にあたっては医療機関に必ずご確認ください。

※2 納付期限にご注意いただき納付をお願いします。口座振替の方は、残高確認をお願いします。

広報

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石2
西栗倉村役場 総務企画課

平成27年3月号

TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125

No. 622

印刷 (資) 谷本弘輝堂



森の町内会
間伐に寄与する紙
www.mori-cho.org

古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携により実現した「森の町内会—間伐に寄与する紙—」を使用しています